

## 令和元年度 多職種連携推進・研修部会について

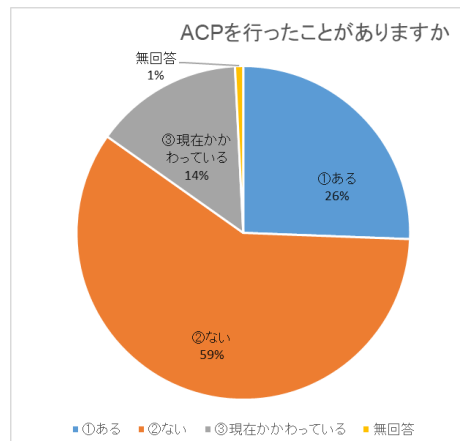
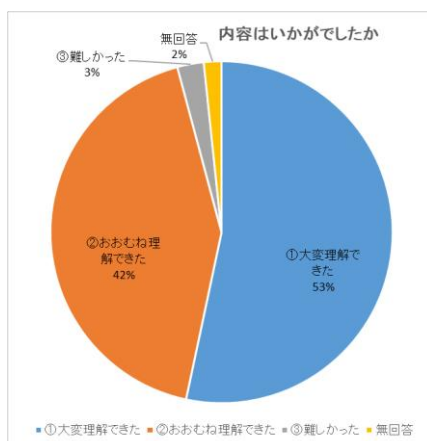
### 1 方針

- ・今年度も例年同様、合同研修会（グループワーク）を行う。
- ・昨年度は武蔵野市薬剤師会が中心になり、「服薬に関すること」をテーマに実施した。今年度は武蔵野市訪問看護・訪問リハビリテーション事業者連絡会議及び医師会を中心として、「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」をテーマに実施する。
- ・グループワークに参加する者の ACP に対する考え方を合わせるため、事前に研修会を実施する。
- ・効果の検証として、グループワーク終了後にアンケートを実施。そのアンケートを基にした追跡調査として、3か月後に再度アンケートを実施する。

### 2 研修会



- ・日時 9月25日（水）  
午後6時30分～8時30分
- ・場所 市役所西棟8階811会議室
- ・内容 杏林大学保健学部 准教授 角田ますみ氏を講師に迎え、「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」をテーマに講演及び質疑応答を行った。
- ・参加者 147名



- ・95%の受講者が理解できたと回答。
- ・ACP 実施については6割が未との回答であったが、今後有効に取り組むための良い機会となったと思われる。

### 3 合同グループワーク

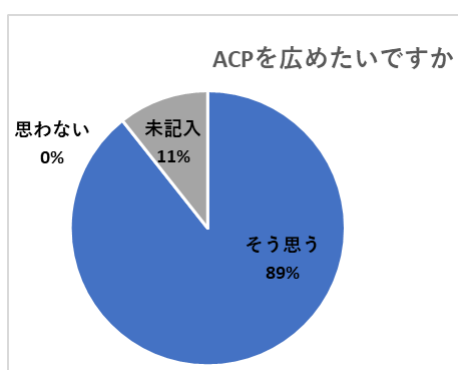
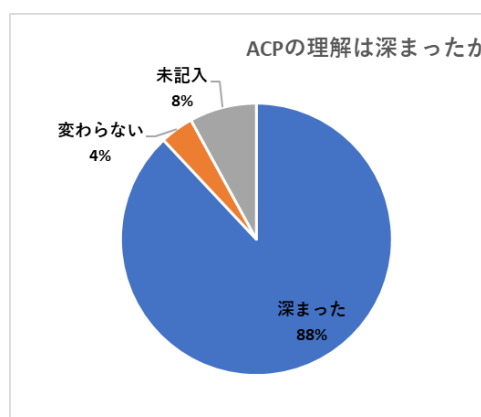
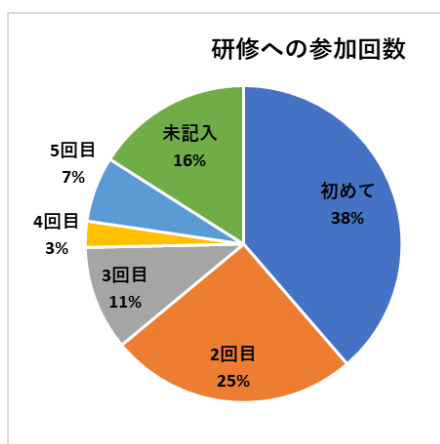
日時 10月10日（木）午後7時～9時

- ・場所 市役所西棟8階811会議室
- ・内容 「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」をテーマとし、提示された2つの症例を通して、多職種連携を進めるためにグループワークを行い、最後に各グループ毎に発表を行った。
- ・参加者 グループワーク：76名（9名×9グループ、5名欠席）  
部会員：13名（ファシリテーター含みグループワーク参加者除く）  
事務局：1名

#### <合同グループワークの様子>



#### <アンケート結果（抜粋）>

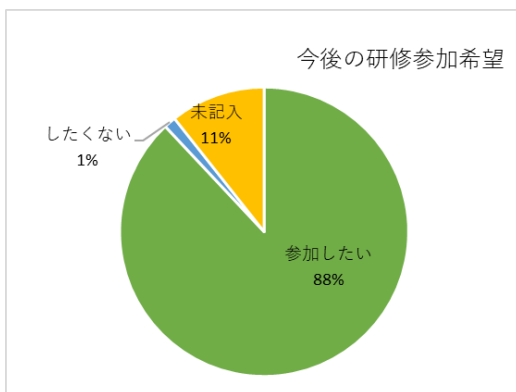
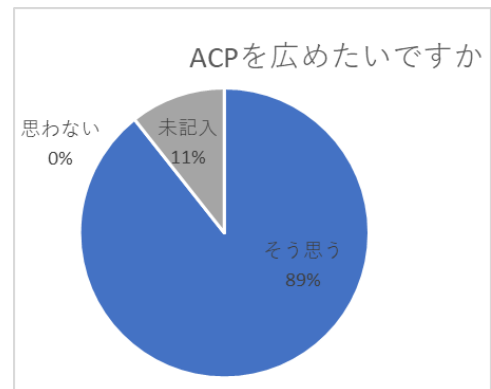
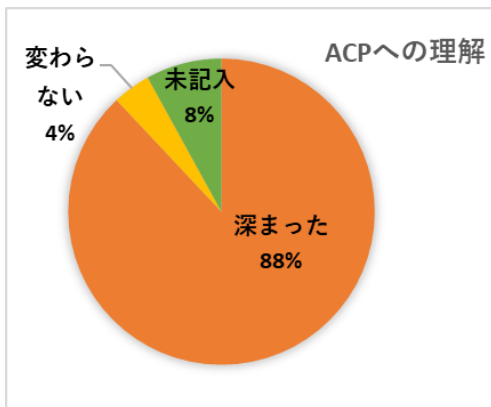
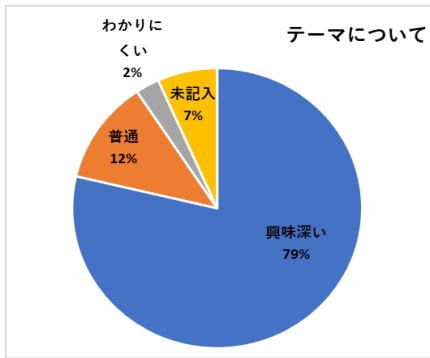


#### <今後について>

- ・初参加、2回目の方が多かった。→すそ野が広がる。
- ・ACPの理解が深まり（88%）、ACPを広めたい（89%）との感想。



- ・合同研修会の結果が検証できるように、アンケートの内容を検討し、3か月後に実施する。



|            |   |
|------------|---|
| 病院の機能について  | 8 |
| 訪問診療について   | 8 |
| 認知症について    | 4 |
| かかりつけ医について | 4 |
| デイサービスについて | 3 |
| 介護保険改正について | 2 |
| 認知症の方の意思確認 | 1 |
| 栄養について     | 1 |
| 8050問題     | 1 |